



大阪市立 春日出中学校

所在地 〒554-0023 大阪市此花区春日出南 1-2-8

電話番号 06-6468-7371

校長名 永澤 良司



春日出中学校

検索



学校概要

本校は、大阪市立此花第一中学校として昭和22年に設立され、昭和24年に春日出中学校と改称、卒業生や保護者の皆様に愛され、地域の皆様に育まれ、2年後に創立80周年の節目の年を迎えます。卒業生は2万2千余名を数え、此花区・大阪市はもとより、社会の幅広い分野で活躍されています。学校目標として「一人ひとりの違いを尊重し、一生懸命に互いに努力できる生徒たちの育成」を目指しています。重点目標として非認知能力(自分を高める力、他者とつながる力、自分と向き合う力)の向上があり、学習面だけでなく人間力を養います。卒業してから社会に貢献できる人間育成を目指します。

標準服



運営に関する計画 中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 年度末の校内調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目について、最も肯定的な「思う」に答える生徒の割合を、83.5%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「生徒会や委員会、学級での班や係活動等に積極的に取り組んでいる」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を、82%以上にする。
- 年度末の校内調査の「スマホの危険性や適切な使い方について理解していますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。
- 年度末の校内調査の「災害や防災について他人事ではなく、自分にも起こりうる事として考え行動できた」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を、89%以上にする。
- 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
- 令和7年度末の校内調査の「友達一人一人のちがいを大切にしている」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を、前年度より増加させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度末中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において、いずれの学年も1.00以上とする。
- 令和7年度末の校内調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を52%以上にする。
- 年度末の校内調査において、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な回答をする生徒の割合を55%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。
- ICTを活用した授業において、全教員でのべ8090時間を上回る。
- ゆとりの日を週1回以上とする。

部活動

運動部：ソフトテニス部・バレーボール部・バドミントン部・サッカー部・陸上競技部・野球部・剣道部・ダンス部
文化部：吹奏楽部・美術部・パソコン工作部

卒業後の主な進路

令和6年度卒業生：120名

●公立

桜塚、東淀川(3)、吹田、港(4)、清水谷、阿倍野、阪南、市岡(7)、高津、住吉(4)、OBF、淀商(8)、東淀工業、都島工業、今宮工科、泉尾工業(4)、今宮、柴島、咲くやこの花、桃谷(通信)、島根県立三刀屋、公大高専、港南造形、工芸、西成、成城、わかば

●私立等

清風、興國(5)、好文学園女子、香ヶ丘リベルテ、相愛、四天王寺、宣真、薫英女学院、上宮、英真、追手門大手前、大阪、偕星学園、大阪学院大学、学芸、大阪国際、大商大、大阪夕陽丘学園、開明、関西大倉、近畿大学附属、金光藤蔭、四條畷学園、昇陽(4)、常翔学園、清明学院、浪速、大阪立命館、大商学園、明浄学院、関西学院、滋賀学園、初芝橋本、ルネサンス大阪、第一学院、英風(3)、大阪つくば開成(3)、N高、ECC学園、天王寺学園、ヒューマンキャンパスのぞみ、クラーク高等学院天王寺校

(3名以上は人数を記載/順不同)

全国学力・学習状況調査

※令和6年度の平均正答率

国語	数学
60	55

【結果の概要及び成果と課題】

国語は、書写や文法、本文中の情報を読み取る力がしっかりついており、大阪府平均、全国平均に3.0ポイント、1.9ポイント上回った。しかし、記述問題の無回答率がほかの問題に比べて高く、正答率も低い。読み取った情報から自分の考えを持ち、表現する力を養うことが課題である。文章でまとめさせる取り組みを増やして、自分の考えを書くことに慣れさせる必要があると思われる。

数学は、目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事項が成り立つことを説明することや、事象を数学的に解釈し問題解決の方法を数学的に説明する力がしっかり身につけており、大阪府平均、全国平均に4.0ポイント、2.5ポイント上回った。しかし、簡単な場合についての確率を求めることや、二つのグラフにおけるy軸との交点について、事象に即して解釈する問題に課題が残る。図形の基本的な定義や性質の理解を図りながら、基礎知識を定着させたうえで、問題演習を積み重ねる必要があると思われる。

※調査結果の正答率数値は、学力を測る一つの物差しではありますが、単年度結果であるこの数字をもって、現在の本校総体としての「学力」を示すものではありませんのでご注意ください。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査

※令和6年度の調査結果

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ
男子	27.39kg	25.93回	42.1cm	56.02回	78.26回	8.13秒	203.52cm	20.83m
女子	22.2kg	20.88回	48.45cm	43.5回	49.52回	9.1秒	166.19cm	12.61m

【結果の概要及び成果と課題】

男子は体力合計点が全国平均を上回ったが、女子は下回る結果となった。男女ともに、巧緻性については全国平均を上回った。継続して、効果的なトレーニングをまじめに取り組んだことが結果となって表れていると思われる。しかし、全身持久力やスピードについては、男女ともに全国平均を下回っていることから、授業の中で補強トレーニングの取り組み方を考えていかなければならない。トレーニング方法の見直しも図りながら、さらなる体力の向上に努める。

学校教育目標

【安心・安全な教育の推進】

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

【学びを支える教育環境の充実】

一人ひとりの違いを尊重し、一生懸命に互いに努力できる生徒たちの育成

学びあい、 高めあう集団づくり

一人ではできないことも、みんなの力をあわせればできる！
一人ひとりの個性をいかしながら、集団の持つ力で、生徒をより大きく成長させていきます。



1日のスタートは
朝読書から



考えを深める
協働学習



技・心ともに
育む部活動



大自然満喫



修学旅行

一生懸命やるから感動がある



心を一つに。文化祭舞台発表



かすがてらこや
テスト前学習会



授業をみかく
校内研修



つかめ勝利の光
体育大会



地域に学ぶ
2年職場体験

3年後、さらにその先をみつめた教育活動

生徒に
育みたい力

非認知能力

- ・自分を高める力
- ・他者につながる力
- ・自分と向き合う力

